

▶ 栄区を紹介

区のシンボルマーク



「栄」の字を三人の人が肩を組む様子で表しています。人と人がともに手を取り合い、助け合う栄区になってほしいという願いが込められています。

区の木・花



「桂町」は現在の区役所の所在地の町名です。



いたち川沿いなど区内各所で桜を愛でることができます。

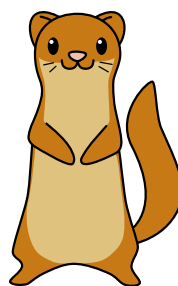


心のふれあい・連帯のシンボルとして制定されました。

栄区いたち川マスコット タッチーくん

タッチーくんは、栄区を東西に流れるシンボルリバー、いたち川のマスコットキャラクターです。

「タッチーくん」の名前には、英語の「touch(タッチ)」にかけて、いたち川や栄区の自然と触れ合うという意味が込められています。



栄区 いたち川マスコット
タッチーくん

コラム 「自然の恵みあふれるまち さかえ」

「緑地と水辺環境に満足している」栄区民は78.6%^(※)

市内最大の緑地(円海山周辺)の一角に位置する栄区は「横浜自然観察の森」や5つの「市民の森」など豊かな緑に恵まれ、緑被率は市内2位の38.8%(令和元年度)。また、栄区シンボルリバーでもあるいたち川はプロムナードも整備され、ウォーキングや野鳥の観察をする区民の憩いの場になっています。横浜という大都市にありながら緑豊かな環境にめぐまれている、それが栄区です。

(※) 令和7年度区民意識調査

横浜グリーンエクスポ

圧倒的な花と緑で皆様をお迎えするとともに、私たちの生活に大きな影響をもたらす気候変動に着目した、環境と共生し市民の皆様と共につくる、「環共」をテーマとする日本で初めての国際博覧会です。

自然・人・社会が共に持続するために、地球の限界や脱炭素社会を見据え、「人々の環境への意識や行動は2027年の横浜から変わった」と言われるよう準備を進めています。

開催地：旧上瀬谷通信施設(横浜市瀬谷区・旭区)
開催期間：2027年3月19日(金)～9月26日(日)
テーマ：幸せを創る明日の風景
主催：公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会



◀ 詳細はこちら



公式マスコットキャラクター
トゥンクトゥンク

GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

©Expo 2027

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

